



9月議会は、コロナ第5波の中で行われました

8月に安房地域でもコロナ感染者が急拡大する中、9月議会も三密回避の方法を模索し、委員会開催の省略、傍聴なし、一般質問の時間短縮、などの形で行われました。

12月には、通常の形式で議会も開催できるようにと願っています。

「市民協働」のまちづくりを進めたい!

数ある市の課題を解決して魅力あるまちづくりを進めるためには、多くの市民が「自分ごと」として関わっていかねば難しいといつも痛感しています。

今年3月に策定された第4次館山市総合計画「後期基本計画」では、基本目標7「市民参画・行政運営」に、“市民と行政が協力し、ともに考えともに築く持続可能なまち”と掲げられています。

広聴体制の充実

市民の声を市政に反映する方策としては、市政懇談会や市長への手紙がありますが、利用者や参加者が偏っているという悩みを市は抱えています。市政懇談会は、平成29年度に4か所で行ったのが最後となっています。

一方、南房総市では、2年ごとに市政懇談会を行っていて、平成30年は7か所で681人が参加しています。参加者の情報や意見とその回答など、詳細な情報がHPでも紹介されています。

また、若い人たちの意見を聞く方法として「まちづくりモニター制度」を行っている自治体があります。モニターとして登録してもらい、ネットでアンケートに回答してもらうもので、館山市でも前向きに検討するよう要望しました。

道路維持補修

道路補修について、市は年間100件程度の地元からの要望を抱えています。「資材支給」の形で市民にお願いしている部分もありますが、高齢化でその担い手が減少する中、せめて手続きを簡素化できないか、という要望を取り上げました。例えば市道草刈りのガソリン支給も、現金支給に変えることで職員と住民双方の手間が省けます。

また、補修待機中の現場を写真で公開し、市民に現状を知ってもらうことも提案しました。

避難所運営訓練

大きな災害が起こった場合、行政だけに頼って避難者がお客さんになっていては避難所運営は困難です。避難者同士が協力し合えるよう事前に訓練しておくのが「避難所運営ゲーム」(HUG)です。

館山市消防団の呼びかけで一部地区において、市の地区担当本部員、消防団員、そして住民が一堂に会して、この避難所運営訓練が行われました。消防団は避難所運営に関する知見を増やしているところですし、普段から関係者が顔見知りになっておくことはイザという時の大きな強みとなります。

私も女性消防部の一員として参加してみても、市民協働の取り組みとして非常に有意義と感じました。



LINE 友だち追加

公式LINE“あつみの部屋”

色んな情報を発信しています 1

ジビエ加工処理施設

館山市では、出野尾にジビエ加工処理施設を計画中です。

この施設の維持管理、運營業務は民間に委託、公募型プロポーザルにより合同会社アルコ（以下「管理者」）が選定されました。この会社の代表は、3月まで地域おこし協力隊として有害鳥獣対策に携わり地域の事情をよくご存知の沖浩志さんです。

①公的事業

- 捕獲者がイノシシを持ち込み、解体処理をして食肉を持ち帰る（できた食肉は自家消費。解体処理は管理者が代行可）
- 施設利用料は最大15,000円。回数毎に低減（指導・監督料込）
- 加工や販売などの担い手育成のための事業

②収益事業

- 管理者が、捕獲者からイノシシを買い取り加工して販売
- その売上から経費を差し引いた額が利益となる
- イノシシ買取価格は、性別や状態により100円～300円/kg程度見込

市は、指定管理料として管理者に年間125万円支払う一方、管理者の利益の20%を納入してもらい、これが同程度の金額となる計画です。

軌道に乗った時点での年間持込み頭数見込みは、①が45頭、②が500頭なので②が主体となります。すでに管理者はジビエの商品開発、販路開拓まで行うべく準備を進めています。

一方、①の「担い手育成」も大切なので、この施設の意義について市民の皆さんに分かりやすく周知していくことを要望しました。有害鳥獣対策にも資する取組として期待しています。



▲箱わなをしかけたところ



▲YouTube

むろあつみの街頭演説等の動画がみられます

職員自死問題、続報

平成20年に自死されたご遺族から市議会に告発状が提出されました。産業医の資格のない医師を9年間雇用して産業医報酬を支払っていたこと、議会でも虚偽答弁をしていたことに関し、議会での調査を要望するものでした。

時間の経過も鑑みると議会が詳細かつ客観的な調査をするのは難しいというのは仕方ないかもしれませんが、告発状を受けて市議会から市長に提出した”改善意見書“は、私からすると全く物足りないものです（遺憾である等の表現）。

違法行為をしても自ら公表・処分・謝罪もしない、議会からの追及もなし、というのでは組織の機能不全です。市の体制の問題だけでなく、市議会の存在意義が問われる事態と危惧しています。

～館山の未来を語ろう～意見交換会 & ハロウィンパーティーのご案内

10月30日（土）

【意見交換会】13～14時（12名まで）菜の花ホール 2階 和室

【ハロウィンパーティー&館山子ども食堂】

15時～17時 みんなの広場 長須賀672-1

愛‘sさんの「ハロウィンパーティー&館山子ども食堂」にお邪魔して
“なんでも個別相談”も受け付けます♪

- いずれも必ず事前にご予約下さい（Eメール、TEL&FAX、公式LINE）
- マスク着用、体調管理をお願いします

